

“J-PARCでのハイパー核物理の展開”
Development of hypernuclear physics at J-PARC

田村 裕和 氏
(教授、東北大学理学研究科)
Dr. Hirokazu TAMURA
(Dept.of Physics, Tohoku University)

震災の被害から完全に復旧したJ-PARCでは、いよいよビーム強度を上げて本格的な研究が始まろうとしている。

そこで、この機会にこれまでのハイパー核研究で何が達成されたかを振り返り、今後期待される研究の展開についてお話ししたい。また、理研の中性子過剰核の研究とJ-PARCのストレンジネス核物理の研究とが連携して進めようとしている中性子星核物質の研究プロジェクトについても紹介したい。

Language: Japanese
(講演言語：日本)

2012年6月25日(月) 13:30 -
於 理研 RIBF棟大会議室

Contact: RIBF Nuclear Physics Seminar Organizer
npsoc@ribf.riken.jp
<http://ribf.riken.jp/~seminar/>